

2023年度（令和5年度）

日本建築士会連合会の取組み報告

- 公益社団法人日本建築士会連合会
情報広報委員会 情報部会
BIMマネージャテキスト作成部会
部会長 大石佳知（岐阜県建築士会）

2023年度（令和5年度）

日本建築士会連合会の取組み報告

- **BIMコーディネーター・マネジャー育成のためのセミナー用テキスト作成**
 - 補助事業：建築BIM加速化事業（調査・評価事業及び普及・広報事業）
 - 運営：BIMマネージャテキスト作成部会（情報部会、連合会BIM-TF、BIMベンダー）
 - 2023年度：BIMマネージャー等の事例収集とテキスト作成、シンポジウムの開催
 - 2024年度以降：全国でセミナーを開催
- **建築施工におけるBIMを考える「本音のBIM論」 作成**
 - 建築技術委員会 建設施工部会
- **建築士会全国大会 しずおか大会フォーラム**
 - 利用可能な助成金（補助金）の種類や申請方法～BIM普及の促進にむけて
：情報・広報委員会
 - 次世代を先取れ！最新技術と建築の融合～静岡の街づくりから学ぶ～
：青年委員会講師：バーチャル建築家 番匠カンナ

2023年度（令和5年度）

日本建築士会連合会の取組み報告

• BIMコーディネーター・マネージャー育成のためのセミナー用テキスト

【趣旨】

- わが国においてBIMの活用を進める上で、特に中小建築設計事務所におけるBIM利用の推進が課題となっている。
- 建築設計事務所は、大規模な設計事務所以外は、意匠事務所、構造事務所、設備事務所が協力して建築物の設計を行うのが一般的である。
- また、施工段階でも、地域の中小ゼネコンにいる建築士が中小設計事務所と協働してBIMの活用を推進することになる。
- 建築士会連合会では、今までBIMを利用したことない、中小設計事務所の設計者等を対象に、BIM初心者講習等を実施してきた。今後更にBIM利用を加速化するためには、建築に関する専門的な知識や技術を有するとともに、BIMの利用に関する知識やスキルのみならず、統合BIMモデルを活用し、意匠・構造・設備の各事務所間や、設計者と施工者のBIM利用をコーディネート・マネジメントできる人材（＝建築士）が不可欠である。
- 国土交通省は、令和4年度2次補正予算により、具体のプロジェクトを対象に建築BIM加速化事業を推進することとしているが、それと並行してBIM利用の加速化のための環境整備として、BIMコーディネーター・マネージャー育成のための取組みを実施する。

2023年度（令和5年度）

日本建築士会連合会の取組み報告

• BIMコーディネーター・マネジャー育成のためのセミナー用テキスト

【事業内容】

- 建築BIMに精通した建築士、セミナーに協力していただけるベンダーと協力してBIMコーディネーター・マネジャー育成セミナー用の共通テキストを作成する。
- 今後の建築士の新しい仕事として、単にBIMモデルのデータ入力や統合を管理することにとどまらず、建築BIMの導入をコンサルティングし、発注者、協力事業者、行政、近隣住民等との調整役なども担えるような人材を育成するため、建築BIMの導入・運用に実際にあたっている日本の事例をテキストにまとめる。また、事例は限られると予想されるものの、わが国でのBIMコーディネーター・マネジャーの取組みの事例を収集し、テキストにまとめる。
- BIMが社会の中に実装されつつある欧米において、BIM導入から実装におけるBIMコーディネーター・マネジャーの実例等を調査する。

2023年度（令和5年度）

日本建築士会連合会の取組み報告

• BIMコーディネーター・マネージャー育成のためのセミナー用テキスト

【テキスト構成】

※BIM4VET（欧州研究プロジェクト）、BIM Project Execution Planning Guide（ペンシルベニア大学）の資料を参考

- 建築BIM推進会議における日本のBIM活用
- デジタルトランスフォーメーションとBIM
- 本書におけるBIMマネージャー、コーディネーターの位置づけ
- 建設プロジェクトにおける情報マネジメント
- BIM活用の基本的な考え方
- BIMマネージャー、コーディネーターに必要なスキルとその役割
- 運用・維持管理とBIM
- 各社におけるBIMのユースケースと運用体制
- これからBIMに取り組む方に向けて

2023年度（令和5年度）

日本建築士会連合会の取組み報告

- **BIMコーディネーター・マネージャー育成のためのセミナー用テキスト**

【BIMマネージャー、コーディネーターの定義（案）】

- ※BIM4VET（欧州の研究プロジェクト）を参考

- BIMマネージャー：プロジェクト標準を定義、調整する

導入するソフトウェア・ソリューションの合意

クライアントの要件に従ってプロジェクトのアウトプットを定義する

提出のための調整プログラムの作成と整備

プロジェクト情報を共有するシステムの実装を確実にする

プロジェクトレベルでBIM活動をリードする

プロジェクト標準に準拠するためにプロジェクトチームの能力を評価する

2023年度（令和5年度）

日本建築士会連合会の取組み報告

- **BIMコーディネーター・マネージャー育成のためのセミナー用テキスト**

【BIMマネージャー、コーディネーターの定義（案）】

BIMコーディネーター：プロジェクト企画への準拠を確実にする

社内基準を準拠する

関連する国内基準および国際基準を準拠する

BIMモデラー/技術者による成果物が、BIMプロジェクト実行計画/BIMプロトコル/クライアントの要件に従ってモデルの品質とコンプライアンスを確保できるように調整する

干渉の検出、報告及び解決の監督

ソフトウェアに関する緊急の問題に対応し、スタッフのスキルアップをサポートする

BIMソフトウェアの実装を確実にする

2023年度（令和5年度）

日本建築士会連合会の取組み報告

- **BIMコーディネーター・マネージャー育成のためのシンポジウム** 大阪会場
 - 日時：2023年12月12日（火） 13：30～16：30
 - 場所：大阪府建築健保会館
 - 1) 挨拶、趣旨説明
 - 2) 建設DXとBIM（日揮 津多様、茅根様）
 - 3) 設計三会のBIMの取組みと今後の動向（梓設計 安野様）
 - 4) ISO19650とBIMプロセスの理解（BIMプロセスイノベーション 伊藤様）
 - 5) BIMマネージャーに必要なスキル（1）【CDE環境】（美保テクノス 新田様）
 - 6) 維持管理にBIMを活用するために（熊本大学 大西様）
 - 7) テキスト作成に向けて（TF主査 大石）

2023年度（令和5年度）

日本建築士会連合会の取組み報告

• BIMコーディネーター・マネージャー育成のためのシンポジウム 東京会場

- 日時：2023年12月19日（火） 13：30～16：30
- 場所：建築会館ホール
- 1) 挨拶、趣旨説明
- 2) 海外におけるBIMマネージャー、コーディネーターの役割（オートデスク 林様）
- 3) BIMマネージャーに必要なスキル（2）【モデルとデータの活用】
（BIMアーキテクト 山際様）
- 4) 国内におけるBIMマネージャーの取り組み（1）（吉川建設 山内様）
- 5) 国内におけるBIMマネージャーの取り組み（2）（梓設計 松澤様、日高様）
- 6) 国内外のBIMマネージャーの事例（TF主査 大石）
- 7) テキスト作成に向けて（TF主査 大石）

2023年度（令和5年度） 日本建築士会連合会の取組み報告

- 建築施工におけるBIMを考える「本音のBIM論」
- 建築士会全国大会 しずおか大会フォーラム



2023年度（令和5年度）

日本建築士会連合会の取組み報告

- ご清聴ありがとうございました。
- 公益社団法人日本建築士会連合会
情報広報委員会 情報部会
BIMマネージャテキスト作成部会
部会長 大石佳知（岐阜県建築士会）